

労働災害防止のための「見える」安全活動

小金丸汚水幹線その2 築造工事作業所

I. 危険有害性の「見える化」

①吊荷荷重表示



鋼矢板打設時に、吊荷荷重を表示して重量の重量の見える化をおこないました。

②油圧ホース接続部の油漏れ防止



ユニットの油圧ホース接続部より油漏れを防止するために、吸着マットを設置しました。

③クレーン作業時の風速確認



クレーン作業時には、簡易風速計にて測定をしながら作業をおこないました。

V. 第三者に対する安全衛生の「見える化」

④追突注意のシート取付



一般車両の追突防止として、作業車両の後部に「追突注意」のシートを取付けて、一般道を通行しました。